

「都留文大にきて二十年」

都留文科大初等教育学科教授

古家 久子

都留文大に来て、もう二十年が過ぎました。はじめて都留に来たとき、きれいな水が豊富に市内を流れていること、富士山の美しさに目を見張りました。そして、都留文大が、何もない小さな大学で、これは大変だと思いました。数学の研究室はなくて、お掃除をしてくださっている小野田さん達と一緒に部屋にいました。おかげで、いろいろ楽しいおつきあいが出来ましたが、しかし、大学を創立すること、ここまで続けることができたこと、これは大変なことであつたらうと思いを深く致しました。

週に一度は学生会館に泊り、自宅との往復には、富士急線十日市場と大学の間の田んぼ道を歩くことが多いです。私の実家は田んぼの中にあつたり、やはり近くに無人駅があります。女学校・高校には、田んぼの中の道を歩いて、鉄橋を渡って、その無人駅から車で通いました。戦争中空襲のときは車が来ないので、山道を上ったり下ったり、一時間半位かかって歩きました。今は、十日市場から大学間をゆっくり、いろいろ考えごとしながら歩いていきます。十年位前だったでしょうか。この田んぼ道に真赤な大きい唐辛子を二つつけた枝が落ちていました。畑の唐辛子を収穫して運ぶ途中で落ちたもののように思いました。家にもって帰って鉢にま

きましたら、実が沢山なり、青い若いうちに味噌や醤油で食べたり保存したりして、毎日一年中美味しくいただいていたました。水菜が育っているのや、梅の実が沢山なっているのや、度々市内で野菜を買って帰ります。水菜は都留に来てはじめて知りました。

市民の方々との交わりは、やはり大学に勤めておられる方々という場合一番多いと思います。Sさんは、お兄さんが戦争に行かれて戦死なさって、今でも尊敬していたお兄様を思い起されておいでです。私も親戚の人や近所の方が何人か戦死しました。「私は勉強したくてもできない時代に育ったから、今の学生達が勉強しないのをみてみると、もったいないと思う」とおっしゃるKさん。Tさんは高校時代数学が好きだったので、私のゼミが数学演習をやっているときに丁度用事で来られて（教室が不足で、事務用品が置いてある会議室でゼミを行いました。）「僕も数学勉強したいなあ」そこには、高校でT君と同級生のK君がいたのです。何とかゼミに加えてあげられたらいいのと思つたものです。Kさんは今は市内の小学校の先生です。

算数を担当しているために、小学校の先生方にも大変お世話になつて

おります。優れた、ピカリと光る先生方がおられます。教育実習生に「一番大切なことは、教材研究をよくすることです」「算数の授業は、はじめはしつこい丁寧にするのが良い」とおっしゃってくださいました。これは、大変同感で、心に強くひびきました。

一昨年でしたか、ある県の教育主事の先生から頼まれて、昨年夏とうとうお引受けし、算数の講義「整数と少数分数のわり算」について、特にわり算ということはどう定義するのが良いかということを中心としてお話しして参りました。この主事先生は都留市生まれで、お姉さんや同級生が都留文大を出ておられ、都留文大の算数担当の私をお頼みになったのでした。

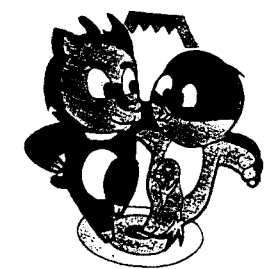
最後に、私のゼミの卒業生にも何人か都留市民がおりまして、いろいろ親しくお世話になっております。都留市の方のお嫁さんとなって戻ってきた女子卒業生もいます。もう一人そうなりそうな卒業生もいます。卒業生がときどき、都留をなつかしんで訪れますが、下宿していた家に必ず寄っています。今の学生達は、そういうつながりは持てないようですね。アルバイト等では、暖かいはげましや並々ならぬ指導をいただいています。

最後に、私のゼミの卒業生にも何人か都留市民がおりまして、いろいろ親しくお世話になっております。都留市の方のお嫁さんとなって戻ってきた女子卒業生もいます。もう一人そうなりそうな卒業生もいます。卒業生がときどき、都留をなつかしんで訪れますが、下宿していた家に必ず寄っています。今の学生達は、そういうつながりは持てないようですね。アルバイト等では、暖かいはげましや並々ならぬ指導をいただいています。

俳句講演会のお知らせ

ねんりんピックまであと九カ月

第五回全国健康福祉祭が本年十月三十一日から十一月三日までの四日間山梨県で開催されます。本市は「ふれあい俳句大会」を担当いたします。



俳句大会は、十一月一日に開催いたしますが、全国からの参加者を暖かく迎え、かつ、積極的なご参加とご協力をお願いします。この大会にちなんで都留文科大の楠元六男教授を講師に迎え講演会を開催します。

日時 2月15日(土) 午後1時30分～3時
場所 市役所大会議室
演題 都留市と芭蕉のかかわりについて
主催 全国健康福祉祭都留市実行委員会・市文化協会

通信制高校 入学生募集

自宅学習とスクーリングで高校を卒業できるのが、通信制高校です。勉強する内容は、全日制・定時制と全く同じです。卒業を目的に入学することはもちろんですが、特定の科目だけ勉強することもできます。また、通信制には多くの特典もあります。

募集人員 普通科 100名
募集期間 3月1日(日)～4月15日(水)
入学資格

- (1)中学校を卒業した者
 - (2)中学校を卒業した者と同等以上の学力があると学校長が認めたと者
- ※年齢に制限はありません。

出願・問合先 山梨県立中央高等学校通信制
甲府市飯田5丁目6番23号
☎ 0552(26) 4 4 1 2